

公民連携推進に関する運営支援等業務委託プロポーザル 質問・回答一覧

質問受付期間：令和7年12月3日（水曜日）から令和7年12月12日（金曜日）正午まで

番号	関連する資料		質問	回答
	資料名	該当箇所		
1	公募要項（実施説明書）	第4 提案書の審査基準及び審査方法	プレゼンテーション審査は、本業務において連携を予定するパートナー事業者からも同席可能でしょうか。同様に、参加表明時の実績はパートナー分も含めることが可能でしょうか。	・プレゼンテーション審査については連携を予定するパートナー事業者も同席可能です。公募要項に記載のとおり、企画提案書様式2-3に記載した担当者を含む3名以内の出席とし、プレゼンテーション及び質疑応答については、担当者を中心に実施してください。 ・公募要項【第2 公募型プロポーザル参加者に要求される資格等】、企画提案書（様式2-4）の事業者の実績については応募者のみのものとしてください。
2			様式2-4の事業者の実績の記載について「その他の公民連携の推進に関する業務」とはPPP/PFI事業の導入可能性調査・アドバイザー業務等も含まれると理解しておりますが、その理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおり、含めていただいて構いません。
3		第6 プロポーザル参加手続きに関する事項	プロポーザル参加表明時の提出書類である「事業者の概要がわかる資料」に関して、一般的な会社案内パンフレット等との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4			作成要領において企画提案書は横書きとの指定がありますが、様式2、2-1から2-5自体は縦書きとなっております。様式内に示された作成方針だけ読み込み、体裁については、公募要項だけを遵守すればよいかご教示ください。	様式2、2-1から2-5についてはA4縦の様式としていますが、様式名及び項目番号、設問内容（括弧書きは除く）を明記していただければ、A4縦または横のどちらでも可とします。ただし、文章については原則横書きをお願いします。
5			提案書をPowerPoint形式で作成する際、表紙（様式2）の次に目次ページを付けた場合は、様式2または様式2-1、どちらの頁数に含まれるとお考えでしょうか。例えば、A3版で、左半分に表紙、右半分に目次とした場合、あわせて様式2の頁数内との理解でよろしいでしょうか。	目次を付ける必要はありませんが、作成する場合は様式2、様式2-1いずれに含めても問題ありません。ただし、作成要領（A4、原則横書き、文字は11ポイント以上（図や表は除く）、表紙を除き頁番号を付すこと。）を遵守してください。
6			参考資料の添付が認められていますが、上限の13ページに含むものとされています。13ページはさらに様式ごとに上限が細分化されていますが、参考資料はどの様式の上限数に含まれると考えればよいかご教示ください。	参考資料を添付する場合は関連性の高い様式の上限数に含めてください。

7	別紙1 仕様書	5 業務内容 (1) 公民連携窓口	公民連携窓口の初動期においては、週2回半日以上現地で発注者をサポートすると記載されていますが、初動期の具体的な想定期間はございますでしょうか。	公民連携窓口の開設から3カ月程度を見込んでいます。様式2-2企画提案書2(1)においては、初動期のサポート内容とともに、初動期以降想定するサポート体制についても記載してください。
8			該当箇所: 仕様書 P.10 「5 業務内容 (1) 公民連携窓口」 内容: 「窓口初動期においては少なくとも週2回半日以上現地で発注者をサポート」とありますが、この「初動期」の期間の目安をご教示ください。	
9			公民連携窓口に記載の「窓口初動期」に関して、概ねの予定期間がございましたらご教示ください。	
10			公民連携窓口の初動期について、想定されている期間はあるでしょうか。また、初動期の終了後のサポートについて、想定されている頻度や体制はあるでしょうか。	
11			「週2回半日以上現地で発注者をサポートする」という初動期ですが、初動期の期間については決まっておらず、事業者としての過去実績を踏まえて提案を求める、という理解で良いでしょうか。期間想定が決まっている場合はご教示ください。また、週2回半日以上現地サポートは、半日の常駐支援を週に2回実施するという意味で良いでしょうか。その場合、平日以外の土日も想定されるでしょうか。	初動期の期間は上記のとおりです。週2回半日以上現地サポートは、半日の常駐支援を週に2回実施することを指し、平日のみを対象とします。
12			公民連携窓口初動期においては少なくとも週2回半日以上現地で発注者をサポートできる体制が求められていますが、窓口初動期の期間については、受託者の提案にもとづき、貴区と協議のうえ定めるという理解でよろしいでしょうか。また、現地でのサポートにあたり、受託者の作業環境についてご教示ください。	初動期の期間については上記のとおりです。作業環境としては、一般的な事務や打ち合わせが可能な環境を整備する予定です。電源はご提供いたしますが、受託者自身のパソコン、インターネット接続環境、連絡手段はご用意ください。
13	公民連携窓口における来訪者との対話に関するサポートとありますが、窓口とは物理的な専門窓口が存在するという理解でよろしいかご教示ください。 ■ しごと連携担当課の窓口と同一であり、特定の日に開放される ■ WEB上を中心に存在するなど現時点の想定をご教示ください	公民連携窓口はしごと連携担当課の事務室とは別に、しごと連携担当課職員が常駐する形で、区内に物理的に設置する予定です。		

14	別紙1 仕様書	5 業務内容 (2) 公民連携プラットフォーム	民間事業者等にアプローチするためのWebページは、貴区HPを使用する認識でよろしいでしょうか。	当区HPを使用可能です。その他、情報共有や交流を継続的に図ることができるネットワーク形成に資する施策について、別途ご提案ください。
15			①に記載の「産業支援機関など」に関して、受託者が持つネットワークを活用することを前提としつつも、貴区からも区内の支援機関等をご紹介頂くことは可能でしょうか。	可能です。
16			②に記載の「セミナー等は年3回実施」に関して、5(4)に記載の「職員研修」は含まれる想定でしょうか。もしくは「セミナー等は年3回実施」と「職員研修」は、別とのお考えでしょうか。	「セミナー等は年3回実施」と「職員研修」は、それぞれ別途実施するものとしてご提案ください。
17			①構築支援について、「条例制定に向けた検討会での議論や、区がこれまで取り組んできた公民連携の活動を踏まえ、公民連携プラットフォームの運営体制について助言すること」は運営体制への助言と認識していますが、「運営にあたっては、区が事務局を務め、産業支援機関などとの協力体制を構築するものとする」とある、協力体制を構築するという点に関しては、運営ではなく、産業支援機関との協力体制を構築する「支援」を期待されていると理解すればよいでしょうか。	公民連携プラットフォームの運営体制については、産業支援機関などと協力しながら進めていくものをご理解ください。
18			②企画立案・実施について、キックオフイベントは、令和7年度公民連携プレ・プラットフォームの規模感の設計で差し支えないでしょうか。	令和7年度公民連携プレ・プラットフォームはあくまでもプレとしての実施であるため、キックオフイベントについては全く異なるものとしてご提案ください。
19			セミナー等実施の際の会場確保については、貴区が保有する施設を活用するという理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

20	別紙1 仕様書	5 業務内容 (3) 民間提案制度	民間提案制度の制度設計支援における「テーマ型提案」設定についての想定件数がございますでしょうか。	「テーマ型提案」設定については年間10件程度を見込んでいます。
21			庁内各課からのテーマ調整にあたり、しごと連携担当課様に各課との繋ぎをご依頼することは可能かご教示ください。	庁内各課からのテーマ調整にあたり、しごと連携担当課が中心となって各課との調整を行います。
22			制度設計支援(イ)について、検討会資料を拝見するとフリー提案は随時受付となっておりますが、年2回の審査というのはテーマ型での話でしょうか。フリー提案の審査も随時受け付けるが年2回の審査を行うということでしょうか。	提案内容が多分野にまたがる、ハード面の活用を含む場合などについて、フリー型、テーマ型を問わず実施を想定しています。
23			①制度設計支援について、民間提案内容の審査については、提案内容の規模等によって判断の一部を担うとありますが、規模の目安や、テーマ型・フリー型でどのような内容が審査対象になるかなど、審査の対象となる提案の基準はすでにあるでしょうか。	
24			北区において審査会を設置されるとあり、判断の一部を担うとあるが、この”一部”の対象範囲をご教示ください。	上記の場合に開催する審査会を民間提案内容の審査における判断の一部として表現しています。
25			民間提案内容の審査については、「提案内容の規模等によって発注者が設置する審査会が判断の一部を担うこととし、審査会については令和8年度中2回実施する」とありますが、どのような場合について審査会の対象とすることをご想定でしょうか。 また、現時点で想定される開催時期についてもご教示ください。	1点目については回答番号22・23のとおりです。 開催時期については令和8年10月、令和9年1月頃の実施を予定していますが、状況によって変更となる場合があります。
26			制度設計支援について、6月に公民連携窓口開設とのことですが、制度設計はいつからいつまでの期間で行われるのか計画がございましたらご教示いただけますと幸いです。(4月から作成開始、5月中旬には確定している必要があるなど)	制度設計は令和8年4月から公民連携窓口の開設(令和8年6月を予定)に合わせて行う予定です。
27			専門的知見から助言を行うとありますが、実施要綱などのドキュメント作成・修正は発注者が行われるという理解で合っていますでしょうか?(発注者が作成した叩きに対する助言を行うというイメージ)	お見込みのとおりです。

28	別紙1 仕様書	5 業務内容 (3) 民間提案制度	② モデルケース創出支援 (ウ) モデルケース創出について、「事業実施に至るまでの進行管理」とありますが、何をもちて事業が開始したと判断するかも提案に含めるという理解で良いでしょうか。事業実施基準が決まっている場合はご教示ください。	お見込みのとおりです。
29			仕様書にある「民間提案制度のモデルケース創出支援」について、区が想定される「成果（ゴール）」のイメージをご教示ください。（例：実証実験の実施までを指すのか、または本格実装・予算化の目処が立つことを指すのか。また、想定されるKPIがあればご教示ください）	案件によって異なることが想定されるため、企画提案書様式2-2、2(3)で掲げる具体的な行政テーマ(1件)の場合における「成果（ゴール）」のイメージをご提案ください。
30			モデルケース創出支援について、モデル事業には、具体的な目標を設定される予定でしょうか。	モデルケース創出支援の中で助言をいただきながら具体的な目標設定をしたいと考えています。
31			民間提案制度の審査会に付随する受託業務の内容についてご教示ください。（プロセス設計の支援に加えて、提案受付、審査、事業実施、評価に至るプロセスの実施に関する支援も含まれるとのお考えでしょうか。）	プロセス設計の支援に加えて、提案受付、審査、事業実施、評価に至るプロセスの実施に関する支援も含めたご提案としていただいて構いません。受注者にも審査委員として審査会に入っていただくことを想定しています。
32		モデルケース創出支援について、スケジュールの具体的なイメージがあればご教示ください。	案件によって異なることが想定されるため、企画提案書様式2-2、2(3)で掲げる具体的な行政テーマ(1件)の場合における具体的なスケジュールのイメージをご提案ください。	
33		5 業務内容 (4) 職員研修	職員研修の実施について、職員研修の実施回数は年度内1回ということで良いでしょうか。	お見込みのとおりです。開催の時期は特に定めはありません。
34			「職員研修」の実施回数は1回という理解でよろしいでしょうか。また、開催時期の想定がございましたら、ご教示ください。	
35			研修対象は「全庁的」なものか、それとも「管理職」や「若手プロジェクトチーム」など特定の層を想定していますでしょうか。ターゲットによって提案するカリキュラムが変わりうるためお伺いさせていただきます。	

36	その他事項	-	今年度に実施されているデザイン思考推進の取り組みにおける「パイロット事業」、「職員研修」、「地域に縁があるデザイナー等のネットワーク構築に向けた研究」、「デザイン思考を活用した、組織横断的な課題への対応」の内容は、本委託事業の実施を行うにあたって、参照または引き継ぐ方が良いものでしょうか。また、それぞれどのような事業等を実施したのかご教授ください。	引き継ぐ必要はございません。
37		本事業の主たる目的として、区内に本拠を置く地域事業者の活性化や連携を主軸に置くイメージでしょうか。あるいは、区外（都心部や全国）のスタートアップや大手企業等が有するソリューションを北区に誘致・活用し、地域課題を解決することにも同等の比重を置いて提案すべきでしょうか。プラットフォームのネットワーク形成や広報戦略の方向性を定めるため、現時点での貴区の想定をご教示ください。	いずれの方向性も想定しています。どこに比重を置くかについては、北区における公民連携の現状及び課題をふまえ、様式2-1でご提案ください。	
38		北区様で、公民連携を主担当として業務を遂行いただける職員の方の人数をご教示いただけないでしょうか。	担当者3名の予定です。	